

シグナルマークについて

- シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で、必ず記載の注意事項を守ってください。
- △**危険**－取扱いを誤った場合に、**死亡、重傷の危険が発生します。**
- △**警告**－取扱いを誤った場合に、**死亡、重傷の危険が発生する可能性があります。**
- △**注意**－取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

取扱い上の注意

- △**警告** 初期ユルミが発生しますので、(初回30キロ走行後)には必ず各締め付け部を**増締めしてください。**
- △**警告** 走行前には、必ず各締め付け部にユルミが無い点検してください。
→**締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。**
- △**警告** 走行中にキャリアのガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △**警告** キャリアの装着時は特に法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な運転は避け悪路では徐行してください。
→**キャリアがズれる等、危険な状態に変化することがあります。**
- △**警告** キャリアの取付け、取り外しは平坦な場所で十分なスペースを確保して行ってください。
- △**注意** キャリアの装着時は車両の地上高が高くなる為駐車場や高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

保管方法・保守について

- △**注意** 本体とネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、**組立て時及び1カ月に1度は行ってください。**
- △**注意** キャリアを保管する場合は、きれいに清掃し防錆処理を行った上で湿気の無い所で保管してください。
- △**注意** キャリアの表面にキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペン等で補修してください

◆部品交換について

部品を破損、紛失された場合は、ご使用のキャリアの品番及び「本書」の構成パーツ表の各部品名にてお買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。

◆海外使用について

本製品は日本国内専用となります。海外(他国)使用により発生した際の品質保証は一切お受けできませんのでご注意ください。(対外規格は取得しておりません)
また、万が一の事故、損害等あらゆる責務に対しても当社は一切の責任を負いかねますのでご了承願います。

事故が起きた時は

製品の欠陥等により万が一事故が発生した場合は、速やかに販売店または弊社までご連絡ください。事故対応をスムーズに行うためにも、お客様に以下のことをご用意して頂く必要があります。
(1)事故製品の確保(事故発生時のままの状態のもの(製品をバラバラにしない))
(2)損害の内容(損害を受けた現物、また損害を証明できるもの)
(3)事故発生状況(日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故、紛失届)いつ、どこで、何が、どのように)
*お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

Rocky+ ロッキープラス株式会社

名古屋市守山区元郷2-107 TEL 052-778-7876 FAX 052-778-7718

http://www.rocky.ne.jp rocky@rocky.ne.jp

ROCKY ROOF CARRIER

SGRシリーズ 回転灯ベースキャリア取扱い説明書

品番 / SGR-08・13・14

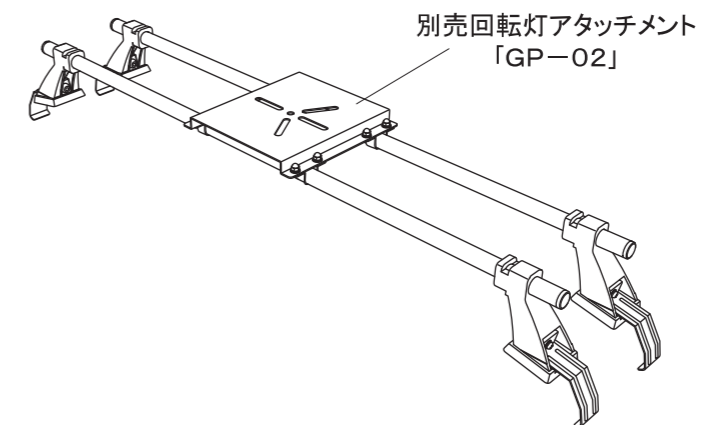
この度はロッキールーフキャリア「SGRシリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。常に安全な状態で、ご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上ご使用ください。
尚、販売店にて本製品を取付けられましたら、本書を必ずお客様にお渡しください。
製品(組立て、取付け等)についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

積載物について

- △**注意** 本製品は回転灯又はスピーカー・サーチライト等を取付ける為の専用キャリアとなります。その為、キャリアとして荷物を積載することはできません。
回転灯又はスピーカー・サーチライトを取付ける際は、別売の回転灯アタッチメント(GP-02)を購入してください。
※回転灯、スピーカー・サーチライトの種類によってはGP-02が使用できない場合があります。

ご使用前に

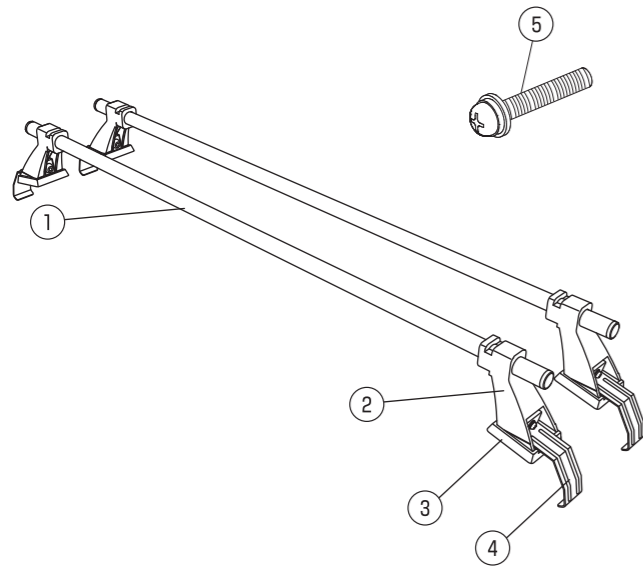
- △**警告** 本製品、【SGR-08】はダイハツ・ハイゼットトラック(S500P系) / トヨタ・ピクシストラック(S500U系) / スバル・サンバートラック(S500J系) / スズキ・旧キャリイトラック(DA63T.65T系) / マツダ・旧スクラムトラック(DG63T系) 標準ルーフ専用キャリアです。
【SGR-13】はホンダ・アクティトラック(HA8.9系) 標準ルーフ専用キャリアです。
【SGR-14】はスズキ・キャリイトラック(DA16T系) / ニッサン・NT100クリップトラック(DR16T系) / マツダ・スクラムトラック(DG16T系) 標準ルーフ専用キャリアです。
- △**警告** 本製品の改造は絶対に行わないでください。
本製品の改造による事故責任は一切負いかねますのでご了承ください。
【例】・部品の穴あけ及び溶接 ・荷受部の全面に板等を敷く ・看板の取付け
・市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)を積載する
・本製品以外の部品による組立て及び部品交換
- △**警告** 部品不足での使用は絶対に行わないでください。
組立て前に、裏ページ「構成パーツ」の数量を確認後、組立てを行ってください。
- △**注意** キャリアを取付けたまま洗車機にかけないで下さい。
キャリアに無理な力がかかり、屋根の変形等の損傷を車に与えます。
- △**注意** 本製品は前後と連結されていない為、別売の回転灯アタッチメント「GP-02」を取付ける事により、キャリアの剛性が高まります。 よってキャリアのみ(単独)での使用はしないでください。



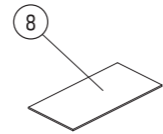
回転灯アタッチメントを取付ける際は「GP-02」の取扱い説明書をご覧ください。

構成パーツ

●構成パーツは検査済みですが組立てを行う前に必ず、ご確認をしてください。



SGR-14 専用部品



No	部品名称	SGR-08 SGR-13	SGR-14
①	フレームパイプ	2	2
②	ステー	4	4
③	ヤネゴム	4	4
④	取付フック	4	4
⑤	⊕丸ネジセットM6×40	4	-
	⊕丸ネジセットM6×50	-	4
⑥	六角ナットM6(②に組付け)	4	4
⑦	押しボルトM6(②に組付け)	4	4
⑧	保護シート	-	4

組立て方法

△注意 ・キャリアの組立て時は滑り止め付軍手を使用してください。
 ・キャリアの組立て時にラチェットレンチを使用の場合は締め過ぎによりボルトやナットの破損の恐れがある為、締め過ぎには十分に注意して締付けてください。指示のない締付けの目安はバネ座金の口が閉じてから90度程度回るぐらいです

- ③ヤネゴムの向きに注意して②ステーの底面へ組付けます。〔図-1-A〕
- ②ステーに組付けてある⑦押しボルトM6をゆるめて〔図-1-B〕①フレームパイプを差込み⑦押しボルトM6を手で軽く仮締めします。
 ※屋根のキャリアを載せてから脚の調整を行う為、この段階では②ステーがスライドする程度で仮締めしてください。

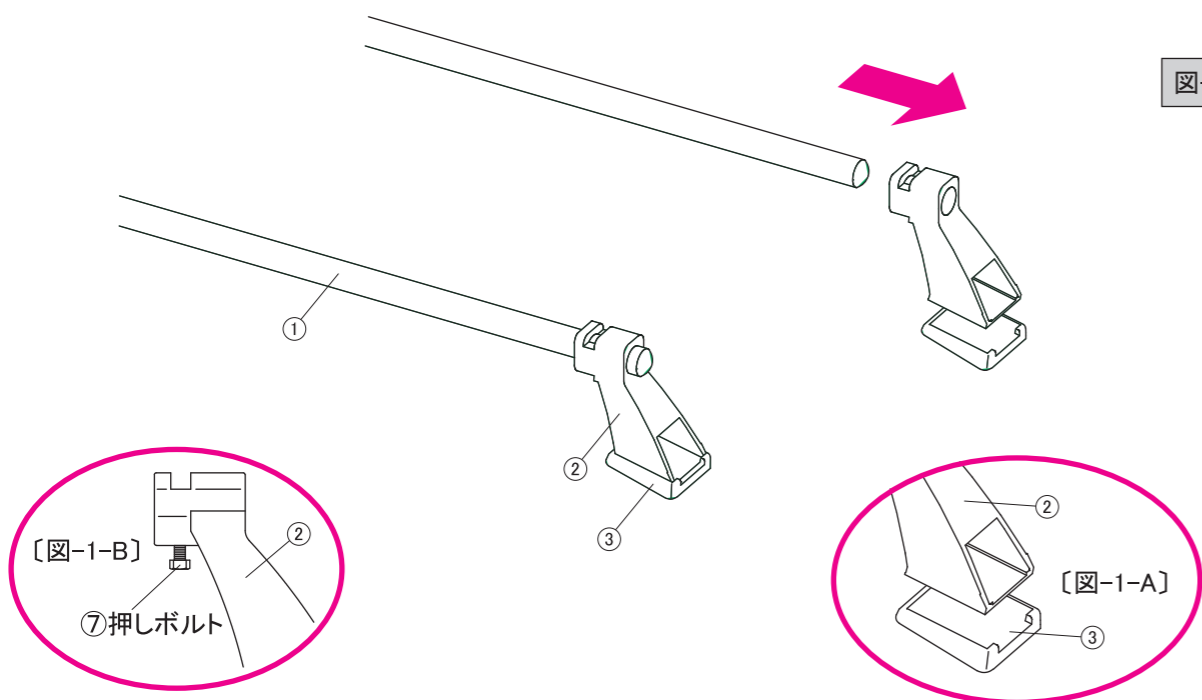


図-1

ご購入の品番の「取付け方法」へお進みください

「SGR-08」取付け方法

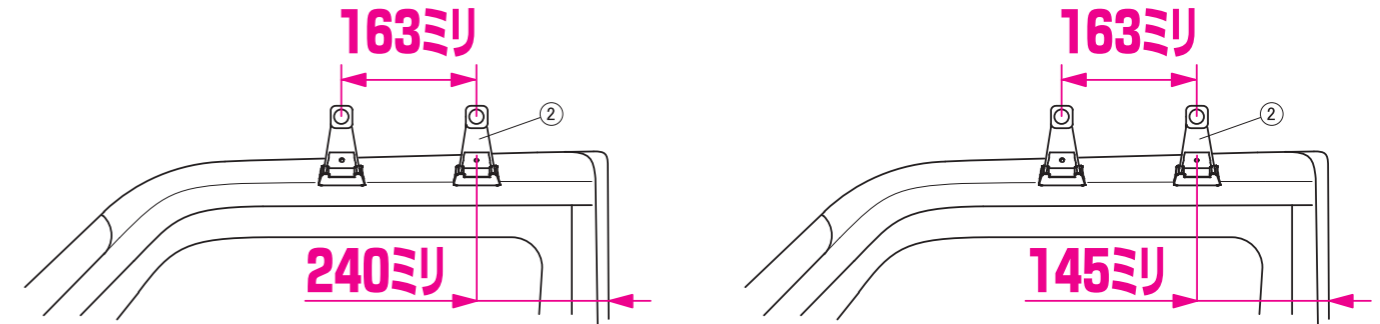
△注意 キャリアの取付け時は、必ず二人以上で行ってください。ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破損の防止になります。

- 取付けを行う車両をご確認後、下記指定位置に従いキャリアを載せてください。キャビン後端から指定位置の所に1本目のキャリアの②ステー(後側)の中心がくるようにキャリアを載せ、2本目は1本目の中心から163ミリ前方の所に載せます。〔図-3〕

図-3

ハイゼット・ピクシス・サンバートラックの場合

旧キャリアー・旧スクラムトラックの場合



- キャリアの前後の取付け位置を維持しながら「組立て方法2」で仮止め状態にしている②ステーの⑦押しボルトを再度緩めて屋根のくぼみの角に③ヤネゴムの凸部を引っ掛かるように位置を合わせます。〔図-2-A〕その時②ステーと①フレームパイプの左右の間隔が均等になっているかを確認してください。確認後、⑦押しボルトをしっかりと締付けてください。
 ※⑦押しボルトを締付ける際は前後4ヶ所の脚の位置がズレないように注意してください。

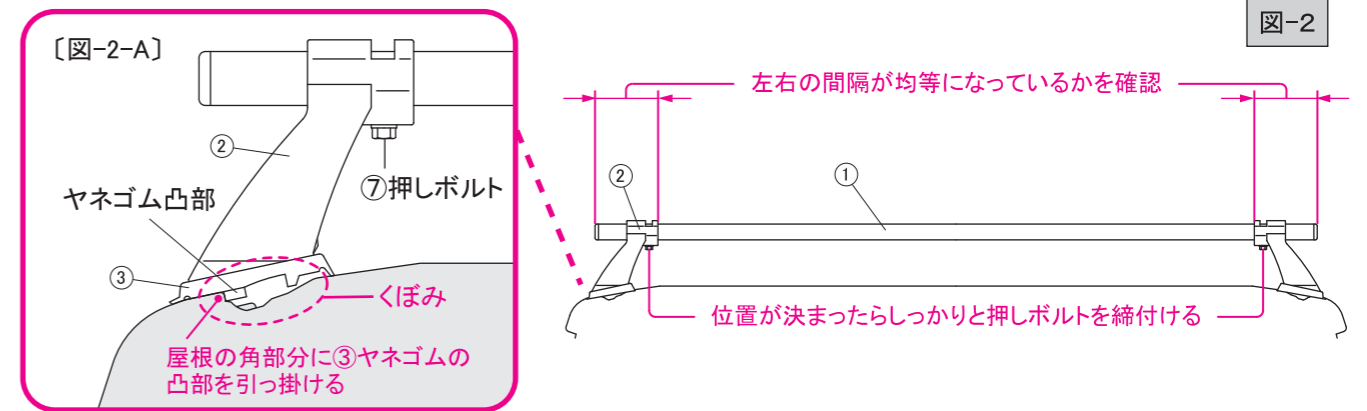


図-2

- ④取付フックを②ステーに差込み、A部を指で押さえながら⑤⊕丸ネジセットM6×50にてしっかりと締付けてください。〔図-4〕
 △注意 締付けの際は1ヶ所だけ一気に締付る事はせず、4ヶ所順番に均等なトルクで締付けてください。
 △警告 電動ドライバーによる締付けは絶対に行わないでください。

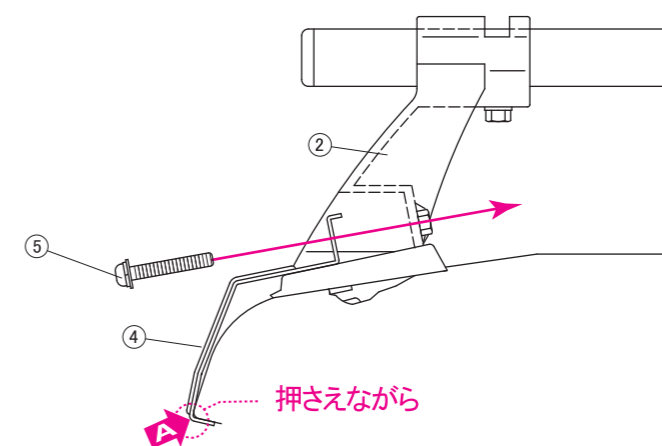


図-4

- 最後にキャリアを前後左右に揺すりガタツキ、ユルミが無いことを確認してください。
 △注意 ガタツキ、ユルミがある場合は再度取付方法に従って取付けを行ってください。

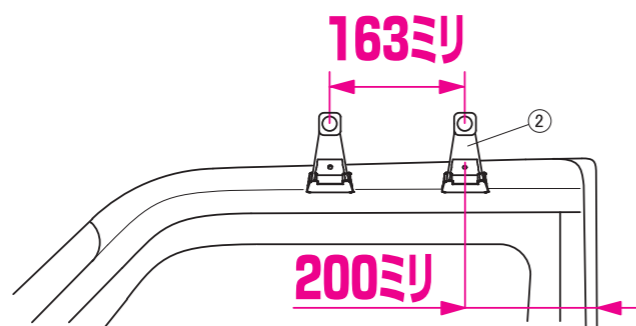
「SGR-13」取付け方法

△注意 キャリアの取付け時は、必ず二人以上で行ってください。ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破損の防止になります。

- 取付けを行う車両をご確認後、下記指定位置に従いキャリアを載せてください。
キャビン後端から200ミリの所に1本目のキャリアの②ステー(後側)の中心がくるようにキャリアを載せ、2本目は1本目の中心から163ミリ前方の所に載せます。〔図-3〕

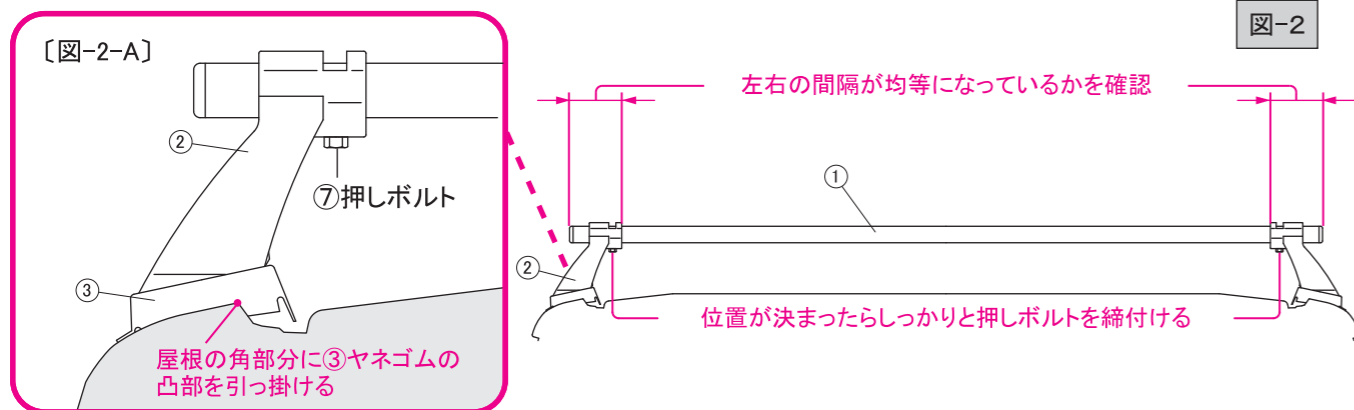
図-3

アクティトラックの場合



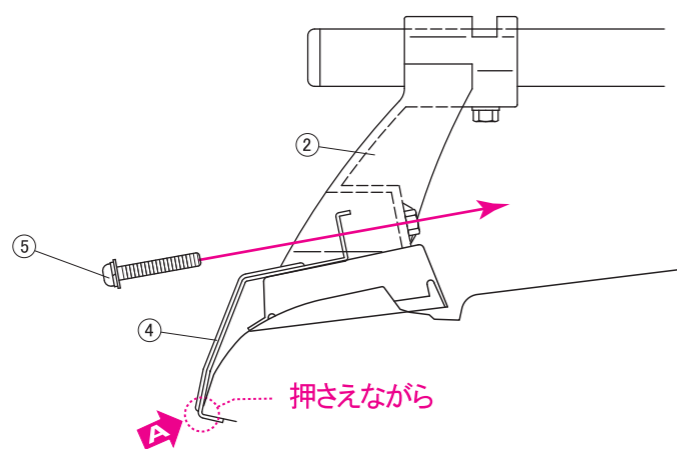
1. キャリアの前後の取付け位置を維持しながら「組立て方法2」で仮止め状態にしている②ステーの⑦押しボルトを再度緩めて屋根のくぼみの角に③ヤネゴムの凸部を引っ掛かるように位置を合わせます。〔図-2-A〕その時②ステーと①フレームパイプの左右の間隔が均等になっているかを確認してください。確認後、⑦押しボルトをしっかりと締付けてください。
※⑦押しボルトを締付ける際は前後4ヶ所の脚の位置がズレないように注意してください。

図-2



2. ④取付フックを②ステーに差込み、A部を指で押さえながら⑤⊕丸ネジセットM6×40にてしっかりと締付けてください。〔図-4〕
△注意 締付けの際は1ヶ所だけ一気に締付る事はせず、4ヶ所順番に均等なトルクで締付けてください。
△警告 電動ドライバーによる締付けは絶対に行わないでください。

図-4



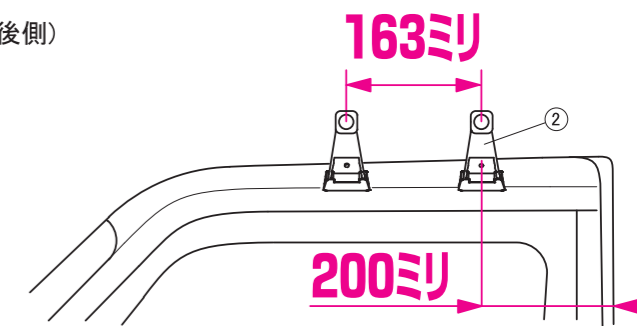
3. 最後にキャリアを前後左右に揺すりガタツキ、ユルミが無いことを確認してください。
△注意 ガタツキ、ユルミがある場合は再度取付方法に従って取付けを行ってください。

「SGR-14」取付け方法

△注意 キャリアの取付け時は、必ず二人以上で行ってください。ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破損の防止になります。

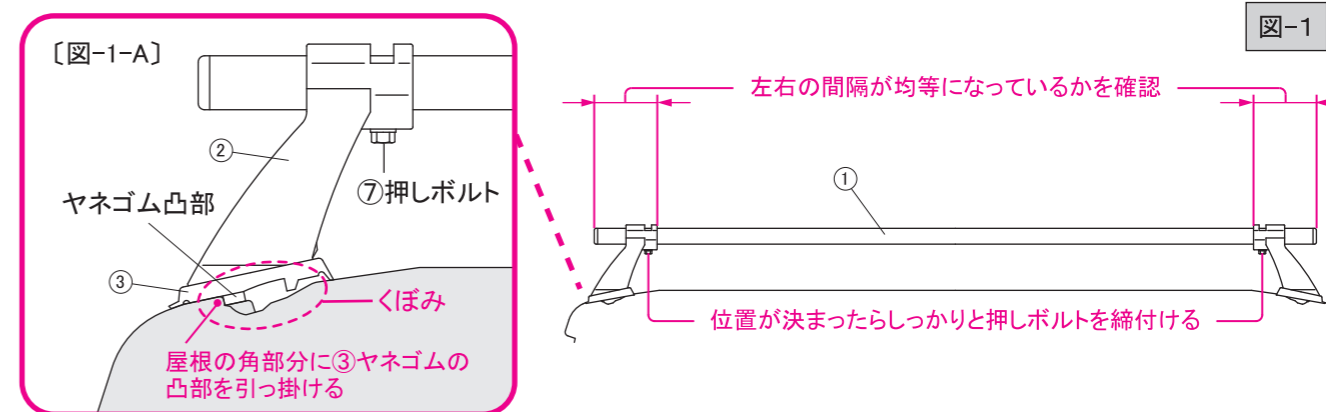
- キャビン後端から200ミリの所に1本目のキャリアの②ステー(後側)の中心がくるように載せ、2本目は1本目の中心から163ミリ前方の所に載せます。〔図-2〕

キャリア・スクラム・NT100クリッパーの場合



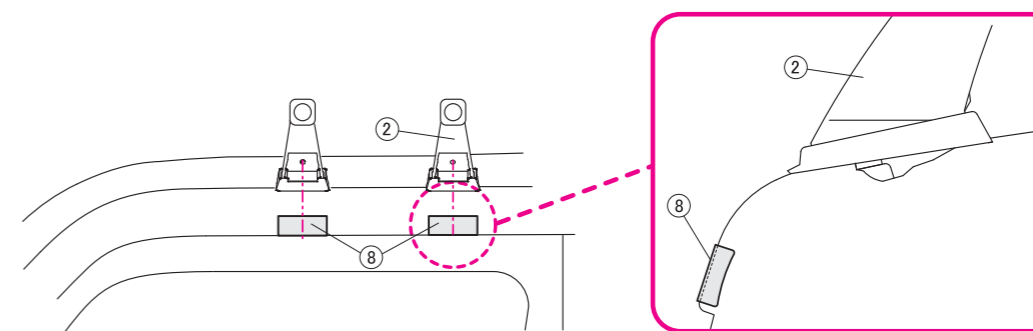
1. キャリアの前後の取付け位置を維持しながら「組立て方法2」で仮止め状態にしている②ステーの⑦押しボルトを再度緩めて屋根のくぼみの角に③ヤネゴムの凸部を引っ掛かるように位置を合わせます。〔図-1-A〕その時②ステーと①フレームパイプの左右の間隔が均等になっているかを確認してください。確認後、⑦押しボルトをしっかりと締付けてください。
※押しボルトを締付ける際は全ての位置がズレないように注意してください。

図-1



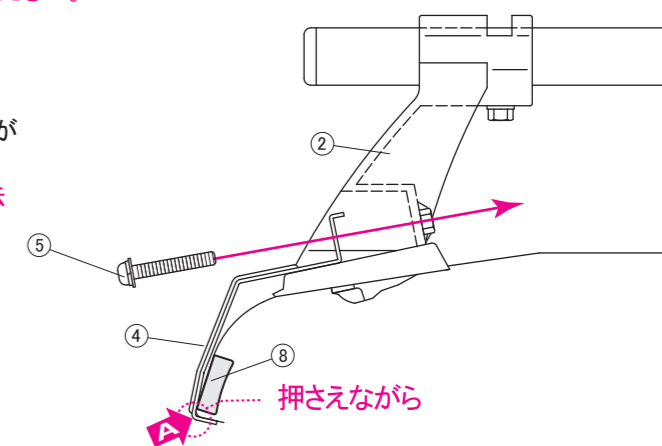
2. ②ステーの垂直線上で④取付フックをあてがう箇所に⑧保護シートを横にして貼ってください。〔図-2〕
△注意④取付けフックを引っ掛ける所には⑧保護シートを貼らないでください。

図-2



3. ④取付フックを②ステーに差込み、A部を指で押さえながら⑤⊕丸ネジセットM6×50にてしっかりと締付けてください。〔図-3〕
△注意 締付けの際は片側だけ一気に締付けず4箇所均等なトルクで締付けてください。
△警告 電動ドライバーによる締付けは行わないでください。

図-3



4. 最後にキャリアを前後左右に揺すりガタツキ、ユルミが無いことを確認してください。
△注意 ガタツキ、ユルミがある場合は再度取付方法に従って取付けを行ってください。